

平成 30 年度動物実験に関する自己点検・評価報告書

山 梨 大 学

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 □ 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 □ 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 山梨大学動物実験規則（制定 平成 26 年 12 月 24 日、改正 平成29年9月26日）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 機関内規程が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 □ 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 □ 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・山梨大学動物実験規則（制定 平成 26 年 12 月 24 日、改正 平成29年9月26日） ・山梨大学動物実験専門委員会規程（制定 平成 19 年 2 月 21 日、改正 平成26年3月28日） ・山梨大学動物実験専門委員会名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 全学動物実験委員会が適正に運営されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

3. 動物実験の実施体制

（動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか？）

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 □ 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 □ 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・山梨大学動物実験規則（制定 平成 26 年 12 月 24 日、改正 平成29年9月26日） ・動物実験に関する要項、各飼養保管施設マニュアル等
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験の実施体制が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

（遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか？）

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。</p> <p><input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山梨大学動物実験規則（制定 平成 26 年 12 月 24 日、改正 平成29年9月26日） ・山梨大学動物実験に関する要項、各飼養保管施設マニュアル等 ・山梨大学遺伝子組換え実験・研究用微生物使用実験安全管理規則（制定 平成 26 年 12 月 24 日） ・山梨大学総合分析実験センター放射線障害予防規程（制定 平成 22 年 11 月 30 日）
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>該当する動物実験の実施体制が適正に定められている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当なし</p>

5. 実験動物の飼養保管の体制

（機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか？）

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山梨大学動物実験規則（制定 平成 26 年 12 月 24 日、改正 平成29年9月26日） ・山梨大学動物実験に関する要項、各飼養保管施設マニュアル等
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>飼養保管の体制が適正に整備されている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当なし</p>

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

<ul style="list-style-type: none"> ・動物実験専門委員会は、全学の動物実験における評価機関として、医学部、工学部、教育学部、生命環境学部、その他の附属施設より提出される動物実験計画書の審査、ならびに動物実験の承認申請に対応するため、厳正かつ適正な体制を構築している。 ・全学の遺伝子組換え動物を用いる実験に対しては、審査に過失や遺漏が生じないように、遺伝子組換え実験安全専門委員会との連携を密にし、適正な審査体制を構築している。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか?)

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、適正に機能している。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験専門委員会議事録(平成29年度)
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 山梨大学動物実験規則に基づき、適正に活動している。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

2. 動物実験の実施状況

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか?)

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験専門委員会原議書 ・動物実験結果報告書 ・動物実験計画申請承認一覧 ・飼養保管施設報告書
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。 □ 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験専門委員会原議書 ・動物実験結果報告書 ・動物実験計画申請承認一覧 ・飼養保管施設報告書

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 該当する動物実験が適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適切か? 飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 <ul style="list-style-type: none"> ・ 飼養保管施設マニュアル ・ 飼養保管施設報告書 (センターニュース「プラタナス」動物実験施設利用状況一覧を含む。)
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 飼養保管が適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか? 修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 総合分析実験センター運営委員会議事録 飼養保管施設報告書
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 飼養保管施設は適正に維持管理されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか?)

1) 評価結果 ■ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・山梨大学動物実験教育訓練実施記録 ・動物実験施設利用登録者・利用者講習・教育訓練受講者一覧表
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対して適正に実施している。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

1) 評価結果 ■ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・総合分析実験センターニュース「プラタナス」 ・総合分析実験センターホームページ
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) ・動物実験の実施状況、動物実験委員会の活動状況及び自己点検・評価報告書を公開している。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

特になし
